

平成29年7月4日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 永守 重信
取 引 所 東証一部(6594)
問合せ先 広報宣伝部長 生島 志朗
T E L (075)935-6150

イタリア LGB エレクトロポンペ社 (LGB Elettropompe S.r.l.)
買収完了と新子会社概要

日本電産株式会社(以下、「当社」)は、平成29年7月3日にイタリアの非公開会社 LGB エレクトロポンペ社(LGB Elettropompe S.r.l.) (以下、「LGB」)の持分100%をLGBの持分保有者から取得いたしました(以下、「本件取引」)。

LGBは当社グループ会社となりましたので、その概要について、お知らせ致します。

1. 新子会社概要

- | | |
|--------------|--|
| (1) 社 名 | LGB エレクトロポンペ社(LGB Elettropompe S.r.l.) |
| (2) 本社所在地 | パドヴァ県、イタリア |
| (3) 設 立 | 1991年 |
| (4) 役 員: | |
| 取締役会長兼CEO | パオロ・デルポジェット
(FIR エレクトロメッカーニカ社(FIR Elettromeccanica S.r.l.) CEO) |
| 取締役ゼネラルマネジャー | ジョルジョ・ロビセッテ
(旧LGB CEO) |
| 取締役 | ジェームス・ハリー
(家電産業事業本部 欧州CFO) |
| (5) 事業内容 | 商業向け食洗機用ポンプ、オープン用モータの設計・
製造・販売 |
| (6) 従業員数 | 41人(2017年5月末現在) |
| (7) 売上高 | 9.8百万ユーロ(2016年12月期) |

2. 本件取引の目的および今後の運営方針

当社は、家電・商業・産業用事業を戦略的に重要な事業の一つと位置づけ、強化に努めて参りました。そのうち商業用事業は、平成24年11月の米国キネテックグループ(Kinetek Group Inc.)買収以降、当社業績進展の一翼を担う重要事業として特に注力しており、欧州においては、元キネテックグループの一社である FIR エレクトロメッカーニカ社(FIR Elettromeccanica S.r.l.)

(以下、「FIR」)を通じて厨房機器(食洗機、オーブン等)向けポンプ・モータ、建設用機器(吊り上げ機、昇降機、リフト等)、ポンプ向け商業用モータ他を提供しております。

当社は欧州の商業用モータ事業強化のため、FIRを主軸に平成27年9月にE.M.G. エレクトロメカニカ社(E.M.G. Elettromeccanica S.r.l.)¹ (以下、「E.M.G.」)の事業資産を取得し、平成28年5月にE.C.E. 社(E.C.E. S.r.l.)²を買収いたしました。

LGBは商業向け食洗機用ポンプ及びオーブン用モータの分野で、イタリアにおいてFIRと並ぶ高品質で有名なブランドです。本件取引を通じて、現在FIRが入りこめていない顧客を獲得することができ、欧州の商業用家電市場におけるFIRのポジションを更に強化することが可能となります。

また、FIRのサプライチェーン及び生産拠点を活用することによる購買シナジー・コスト削減シナジーを実現し、更なる収益力向上ができると考えております。

3. 今期の業績に与える影響

本件による当期連結業績への影響は軽微ですが、業績予想に与える影響が生じた場合には、詳細が確定次第、証券取引所における適時開示規定に基づき適切に公表します。

以 上

¹ E.M.G.はプール・スパ用ポンプモータ、換気・排煙用モータ(商業用モータ)を主要製品としています。

² E.C.E.は建設現場向け吊り上げ機を主要製品としています。